



ともしび

— TO MO SI BI — 第327号

2023(令和5)年7月号

「浄土の段階」

7月になりました。奄美地方などでは梅雨が明けましたが、関東の梅雨明けはいつになるのでしょうか。この原稿を書いている時点では、梅雨の中休みのように、しばらく雨が降らず、蒸し暑い日々が続いています。

さて、今月も「正信偈」の中に出てくるお言葉についてのお話しの続きです。前回と同様にすべてが等しく救われることが別のお言葉で示されています。

「一切善悪凡夫人 聞信如来弘誓願」
いっさいぜんまくぼんぷにん もんしんによらいぐぜいがん

というお言葉が出てまいります。現代語訳は「善人も悪人も、どのような凡夫であっても、阿弥陀如来の本願を聞き信じれば・・・」となります。「仏説観無量寿経」には、浄土に往生する人々は9段階に分けられて説かれています。生前の生き方、行いの善悪によつて、上・中・下の3段階に分け、さらにそれぞれを上・中・下の3段階に分けています。つまり、上の上(上品上生)から始まり、上の中(上品中生)、上の下(上品下生)、と続き、最後は下の下(下品下生)までの9段階の往生の仕方があるのです。煩惱をもつもの(凡夫)でも、仏教の教えをよく聞き、戒律を守り正しい生活をすることを目指し、実践するものは善凡夫といい、9段階のうちの上品と中品の6段階の人であると説かれます。下品のもの。悪い行為を行う悪凡夫であり、なかでも罪の軽いものは上品上生、次が上品中生、最も罪の重いものが下品下生と説かれます。行いの善悪によつて9段階の分類がなされ、どれかによつて、浄土のどこに、どのように往生するかも決まっているのです。これらの行いの善悪で、浄土での結果が違ってくるというのは、私たち人間の浅はかな考えであり、私たちには分かりやすいものです。

しかし、阿弥陀如来の救いは、そのようなものではないと考えられたのが法然上人です。阿弥陀如来の四十八の願いには「浄土の中に段階がある」といった願いはなく、誰でもが平等にすくわれていくことが願われている

ことに気付かれました。「観無量寿経」で浄土の段階が説かれるのは、「誰でも平等に救われるなら悪いことをしてもかまわない」と考えるものが現れることを危惧されたお釈迦さまが、方便として説かれたのです。これを受け、親鸞聖人は、浄土に段階はなく、善人も悪人も一切が平等に救われ、この上ないさとりを開くのであると述べられるのです。

会館からのお知らせ

現在、毎週水曜・木曜の終日、職員が不在にいたしております。また、朝のお勤めもお休みとなります。皆さまには、ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お葬儀、ご法事など仏事に関するご希望は、年末年始、曜日などを問わずお勤めいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

会館のお知らせ

おみがき・館内清掃

6月11日(日) 午前10時～

あいにくのお天気のため、境内清掃は中止し、館内清掃と仏具おみがきを行いました。

当日は、13名のご参加・ご協力をいただきました。ありがとうございました。

洗浄した仏具磨き



仏具を薬品で洗浄



館内のおそうじ



館内のおそうじ

宗祖降誕会

6月18日(日)

午後1時～

ご講師:成田 真二郎 師(神奈川県 善行寺)

築地本願寺から副宗務長の木村が導師を勤め、雅楽の演奏と共に厳かに法要を営みました。



諸僧が入堂



本堂内陣のお荘厳

会館のお知らせ

23名のご参拝を賜り、ユーチューブの配信もさせていただきました。
引き続き、奉賛会総会を開催し、16名の出席（委任状提出89名）し、
全議案について承認いただきました。

法要のようす



法要のようす



ご講師 成田真二郎師



副宗務長 木村共宏

ご法話のようす



ご参拝のようす



| 2023年 年回忌表 | |
|------------|-------|
| 1周忌 | 令和4年 |
| 3回忌 | 令和3年 |
| 7回忌 | 平成29年 |
| 13回忌 | 平成23年 |
| 17回忌 | 平成19年 |
| 23回忌 | 平成13年 |
| 25回忌 | 平成11年 |
| 27回忌 | 平成9年 |
| 33回忌 | 平成3年 |
| 37回忌 | 昭和62年 |

（ご法要のお申し込みをお忘れなく）
※インターネット配信によるオンライン
法要も承ります。くわしくは当会館まで
お問い合わせください。

2023年の年回表

奉賛会総会のようす



東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

▶ 7月の行事予定

常例法座

ご講師：西原 大地 師（千葉県 西方寺）

7月9日(日) 午後1時～

仏さまのお話しを共に聞かせていただきますよう。
皆さまのご参拝をお待ちいたしております。

親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

7月16日(日) 午前7時～

月に1度、朝のお勤めにお参りしませんか？
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

▶ 7月の行事予定

盂蘭盆会・永代経法要・納涼会

ご講師：白川 憲仁 師（東京都 正法寺）

8月11日(金) 午後1時～

お盆の法要をお勤めいたします。

先に往かれた方に導かれ、今、仏法に出遇わせていただきました。

後に往く私たちは、お盆の法要を縁として、阿弥陀さまのお慈悲のお心及び先に往かれた方のお心に触れさせていただきますよう。

親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

8月16日(水) 午前7時～

月に1度、朝のお勤めにお参りしませんか？
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

東久留米会館会報 「ともしび」
第327号
発行日 2023年7月1日
発行者 富永 秀徳
住所 東京都東久留米市柳窪5-8-30
電話番号 042-474-6787

編集後記

私事ですが、7月1日付で、築地本願寺に戻る事となりました。私が東久留米会館にお世話になって丸三年でありました。新型コロナウイルスの拡大があり、皆さまもお会いできない日が続き、実質は二年もなかったかもしれないかもしれません。短い間でしたが、皆さまには大変お世話になり、有難うございました。

誠にありがとうございました。

石田 和美 様 加藤 吉長 様
才野木 康雄 様 神谷 正弘 様
(順不同)

先月のお仏飯米などのご進納